



西中学校通信 第19号

自主的に考え、正しく行動できる生徒 <自立と自律>

ベット・ミドラー 「ローズ」の歌詞より

ある人は、愛とは、「川」だという。 やわらかい葦^{あし}さえも飲み込んでしまうから。

ある人は、愛とは、「刃」だという。 魂さえも切り裂いてしまうから。

ある人は、愛とは、「飢え^う」だという。 終わりなく求め続けてしまうから。

しかし、私は、愛とは、「花」だと思う。

そして、あなたは、かけがえのない「花の種」だ。

傷つくことや恥をかくことを恐れれば、何も身につけることはできない。

現実を恐れる夢であれば、チャンスをつかむことはできない。

奪われること、失うことばかりを心配する人は、与えることができない。

軽々しく死を扱うことや考えでは、生きることの意味や生き方を学べない。

孤独な夜やなかなかうまくいかないときには、

きっと、あなたは、愛なんて運が良い人か力のある人のものだと思うだろう。

しかし、思い出してほしい。

冬の厳しい雪の下で、じっと耐えて、「花の種」はまっている。

そして、春になり、美しいバラの花を咲かせる。



西中生の活躍

○狭山地区書き初め展覧会

特選（県展出品）	3年生	2名
	1年生	1名

金賞	3年生	2名
	2年生	1名
	1年生	2名

銀賞	3年生	6名
	2年生	9名
	1年生	7名

○狭山市写真作家協会子ども写真コンテスト

優秀賞	2年生	1名
-----	-----	----

○全国教育美術展

特選	2年生	1名
佳作	3年生	1名

保護者の皆様へ

感染状況の急激な悪化による新規感染者数の急増が続いています。保健所業務の逼迫、医療体制の逼迫、検査体制の逼迫など、感染予防とともに感染時、濃厚接触時、また、その後の対応についても混乱が生じています。

政府の見解についても、状況に応じた変更が相次いでいますので、保護者の皆様も、お子さんの登校一つとっても、難しい判断を迫られる場合があるのではないかと思います。学校への問合せをいただきますが、大原則として、学校関係者は、医療的な判断をする立場にありません。政府の見解や県・市の方針はありますが、医療に踏み込んだ判断はできないことをご理解ください。

ご家庭で、判断に迷う場合には、かかりつけの医師等の医療関係者にご相談いただくか、大事をとって、よりリスクの少ない方を選択していただければと思います。